

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

37人が技能検定合格

近年では最多 田辺工業高

田辺市あけばの、田辺工業高校の生徒（卒業生含む）延べ37人が、2017年度後期の技能検定3級に合格した。合格者数は近年では最多だった。2種類の検定に合格した女子生徒もいた。

技能検定は県職業能力開発協会の主催。合格者は技能士と称される国家試験で、同校の生徒は積極的に受検している。

特に17年度は意欲のある生徒が多く、後期の技能検定の受検者数は延べ56人。技能検定の検定料が減額され同校PTAが補助を出す取り組みをしていることも、受検者数の増加を後押ししているという。

岡田さんは「2回目の挑戦だったので、合格できて安心したし、うれしかった。先生に勧められて受け始めたが、だんだんと楽しくなった。就職する際に役立てたい」と話した。

岡田さん以外で合格したのは次の皆さん。

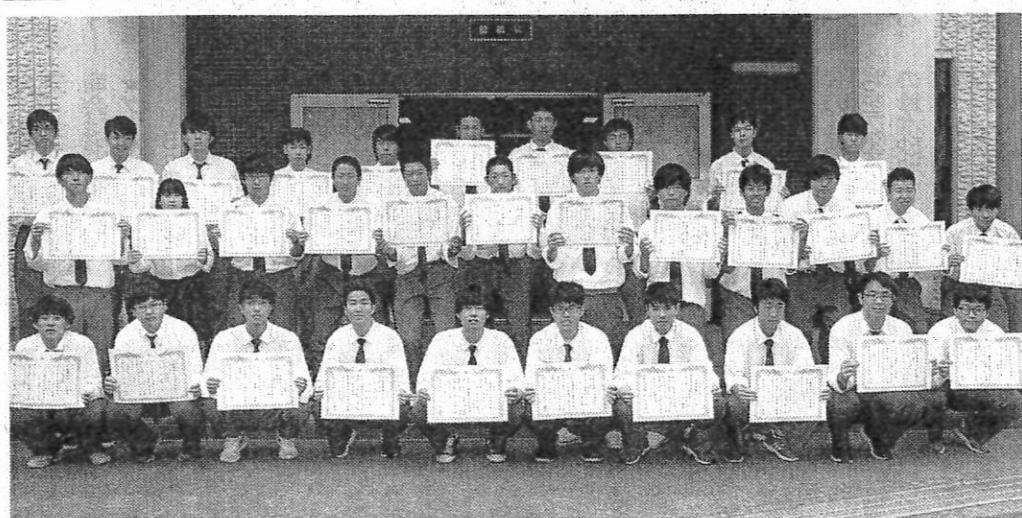
普通旋盤作業＝鈴木冬斗、

一ケンス制御作業＝7人が合格した。そのうち女子生徒は3年生の岡田悠花さん（17）だけで、合格者の中で唯一、普通旋盤作業と機械検査作業の2種類の検定に受かった。

吉村友宏、門脇俊樹（以上、3年）▽機械検査作業＝川口瑞貴、伊那智也、寺本憲斗、

岩本航輝、瀧川拓斗、沖井斗弥、田畠嘉也、吉田唯太郎

政時淳希、西嶋聰、楠本涼太、（以上、3年）、中家大輔、小谷晃喜、瀧本諒、田村新流、花光洋平、石巻洸、中瀬大地（以上、2年）、岡崎智哉、鈴木佑真（以上、卒業生）▽シーケンス制御作業＝楠本元成（3年）、小山拓海、畠谷潤、平井祐次郎、山崎海翔、城祐輝（以上、2年）、前芝星也（卒業生）



2017年度後期の技能検定3級に合格した人たち

(田辺市の田辺工業高校で)